

高知山展望所

高知山は、奄美大島の南端にある港町・古仁屋を見晴らす標高 280m の山です。山頂に立つ 3 階建ての展望所からは、奄美大島の南端と、その向こうの島々が浮かぶ海峡のパノラマの景色が望めます。特に大きい請島、与路島、加計呂麻島をはじめとするこれらの島々は、どれも緑が茂る低い丘で覆われ、砂浜に縁取られています。晴れた日には、約 46km 先にある奄美群島で 2 番目に大きい徳之島まで見渡せます。

奄美大島の木陰

展望所周辺の山々は、大島海峡の穏やかな海と水面下に沈み込んだ河食谷によって形成されたリアス海岸入り江に向かって急傾斜の斜面を下ろしています。展望所からは、カツオやタイなどを求めて海峡を往来する漁船や、真珠とクロマグロの養殖に使われている筏が一望できます。展望所は森と海が金色に染まる夕陽の景色で有名です。1 月中旬からは、駐車場横の庭園でヒカンザクラの木立が 2～3 週間にわたって濃いピンク色の花を咲かせ、訪れる人々を魅了します。ここは、日本で最も早く桜の開花が見られるスポットのひとつです。

アクセス

展望所へは公共交通機関が通っていません。古仁屋港から展望所最寄りの駐車場まではタクシーで 15 分ほどです。駐車場から展望所までは徒歩 5 分で、登り口にはハブ（島全域に生息する毒蛇）除けのための歩杖があります。街中のせとうち観光案内所から展望所まで歩く場合は、約 90 分かかります。